

「東久留米の遺跡」を調べる



東久留米市内には 138 ヲ所の遺跡が確認されています。そのうち 26 ヲ所については、本調査・確認調査がされています。そして、市内には遺跡公園など往時を偲ぶことができる所もあります。東久留米市の原始時代・古代の様子を調べたいときや、遺跡散策の参考にご利用ください。

●東久留米の原始・古代の歴史を知りたいとき

『東久留米市史』東久留米市史編さん委員会／編（東久留米市 1979 年）【請求記号：H18/213.65】【HH/213.65】
原始時代から現代までの東久留米市の変遷を知ることができます。

『東久留米のあけぼの』戸沢 充則／監修、山崎 丈ほか／編著（東久留米市教育委員会 1999 年）【HH/213.65】
東久留米市の原始時代と古代の歴史を考古学の成果とともに知ることができます。多数の図版・写真が紹介されており、東久留米市内で発掘された遺跡の概要も記述されています。

『くるめの文化財』

東久留米市教育委員会生涯学習課文化財係／編（東久留米市教育委員会 不定期刊行）【HH/709】
市指定の文化財が紹介されています。遺跡については、2・3・4・14・16・19 号・特別号に収録されています。東久留米市ホームページ（トップページ＞文化・スポーツ＞文化＞東久留米の文化財＞資料・出版物＞くるめの文化財）でも閲覧できます。

●市内の遺跡を知りたいとき

『東久留米市文化財資料集 8 東久留米市の遺跡』

東久留米市遺跡分布調査団／編（東久留米市教育委員会 1980 年）【HH/210】
遺跡分布調査団が 1979（昭和 54）年 1 月から 3 月にかけて実施した 138 ヲ所の調査をもとに、その結果をまとめたものです。

『東久留米市の遺跡地図』（東久留米市教育委員会 2015 年）【HH/210/2015】

1979（昭和 54）年の調査をもとに、2015（平成 27）年 7 月現在の発掘調査・確認調査・試掘調査などの成果をまとめて作成したものです。

東久留米市ホームページ ＜<https://www.city.higashikurume.lg.jp/>>

トップページ＞文化・スポーツ＞文化＞東久留米の文化財＞埋蔵文化財に、包蔵地の一覧や遺跡の情報が掲載されています。

★本発掘調査された以下の遺跡については、調査報告書にて詳細に解説されています。

【HH/210】

金山遺跡、上宿遺跡、川岸遺跡、北浦遺跡、小山台遺跡、三角山遺跡、地頭山遺跡、下里本邑遺跡、自由学園遺跡、自由学園南遺跡、新橋遺跡、新橋南遺跡、神明山南遺跡、新山遺跡、第一小学校遺跡、第一小学校周辺遺跡、立野遺跡、多聞寺前遺跡、中丸前遺跡、西下里遺跡、宮前遺跡、向山遺跡、山浦遺跡、六仙遺跡

『縄文人は生きている』戸沢 充則／編（有斐閣 1985 年）【HH/210.2】【HH/213.65】

『東久留米の縄文の人々』（下記参照）の版画のすばらしさに感銘を受けた編者がその版画をそのまま挿絵に用いて、縄文人の生活を解説しています。市内新山遺跡調査の記録も収録。市文化財系の学芸員との共編です。

●遺跡散歩にお出かけのとき

『いいとこトコトコひがしくるめ』東久留米市産業振興課／編（東久留米市 2010 年）【HH/291.36/2010】
市内の湧水・川の他、文化財を紹介し、「東久留米ヒストリア」で旧石器時代から縄文時代までを簡略に解説しています。

『ふるさとマップ東久留米の文化財 2015』

東久留米市教育委員会教育部生涯学習課／編（東久留米市教育委員会 2015 年）【HH/709/2015】
市の歴史や文化財を紹介した案内地図です。文化財を写真入りで解説しています。湧水や郷土資料室も紹介しています。

『武蔵野の遺跡を歩く 郊外編』勅使河原 彰・保江／著（新泉社 2002 年）【H 三多/213.65】

旧多摩郡と入間郡の遺跡を巡る散策ガイドを 12 コースで作成し、黒目川沿いの遺跡である小山台遺跡、新山遺跡や下里本邑遺跡を紹介しています。



●その他の資料

『縄文土器ガイドブック』井口 直司／著（新泉社 2012 年）【HH/210.2】

縄文土器についての解説書で、図版も多く市内発掘土器も収録され、解説もわかりやすいです。著者は市学芸員です。

『東久留米の縄文の人々』細田 和子ほか／編（東久留米市立第七小学校 1980 年）【HH/375.7】

第七小学校の 1979（昭和 54）年度 177 名の卒業制作の版画集です。市学芸員に 4500 年前に市内に住んでいた縄文人の話を聞いたあと、校内に竪穴住居を作り、そこに泊まり、土器を作り、料理をするなどの体験をしてから制作しました。

●施設など

東久留米市郷土資料室（滝山 4-3-14 わくわく健康プラザ 2 階 Tel：042-472-0051 休室日：土・日・祝日他）
市内で発掘された石器や土器など、出土品が多数展示されています。東久留米市ホームページ（トップページ＞文化・スポーツ＞文化＞東久留米の文化財＞文化財施設）に概要が掲載されています。

えかがみがた

柄鏡形住居跡屋外展示施設（都指定史跡）（下里 3-21 下里中学校内校庭北側）

新山遺跡の発掘調査によって検出された柄鏡形住居跡の一軒を外部から自由に見学できます。『東京都指定史跡新山遺跡～屋外展示施設改修報告書』（東久留米市教育委員会 2019 年）に詳細が紹介されています。

下里本邑遺跡資料館（東久留米市野火止 3-4）

下里本邑遺跡公園（都指定史跡）の中にあり、下里本邑遺跡出土品や復元された発掘現場を、外から自由に見えるように展示しています。

（インターネット情報の最終確認日は令和 6 年 1 月 4 日）